

本シートは、経済産業省発行「クラウドサービスレベルのチェックリスト」を参照し、LayerX社の対応状況を記載したものです。

No	種別	サービスレベル項目	回答
1	可用性	サービス時間	0:00-24:00 の間、サービスを提供しております。 ※ 定期的に発生するメンテナンスの時間を除きます。
2		計画停止予定通知	事前にメールにてご連絡いたします。 遅くともメンテナンスの1~3営業日前にお知らせしております。
3		サービス提供終了時の事前通知	利用規約 第23条をご確認ください: https://bakuraku.jp/terms/common/
4		突然のサービス提供停止に対する対処	メールにて速やかにご連絡いたします。
5		サービス稼働率	非公開とさせていただきます。
6		ディザスタリカバリ	冗長化されたクラウド環境にシステムを構築しております。災害発生時は障害対応手順と復旧手順に従い、システム復旧に務めます。
7		重大障害時の代替手段	個別に対応を検討させていただきます。
8		代替措置で提供するデータ形式	一部のデータについてはCSVファイル形式で出力可能です。
9		アップグレード方針	セキュリティパッチ等については、原則即時適用としています。
10	信頼性	平均復旧時間(MTTR)	非公開とさせていただきます。
11		目標復旧時間(RTO)	非公開とさせていただきます。
12		障害発生件数	非公開とさせていただきます。
13		システム監視基準	下記のような項目でシステム監視を行っています。 ・クラウド基盤／サーバー／ネットワークの活動 ・アクセス負荷／コンピュータリソース ・不正侵入／攻撃／改ざん等のサイバー攻撃
14		障害通知プロセス	お客様に影響がある障害の場合はメールでの通知を行っています
15		障害通知時間	明確な基準を定めておりませんが、可能な限り迅速にご連絡させていただきます。
16		障害監視間隔	1分間隔での集計を実施しております。
17		サービス提供状況の報告方法／間隔	サービス障害が発生している場合には、メールおよびウェブサイトにてお知らせいたします。
18		ログの取得	認証ログ、権限変更ログについては管理画面から取得可能です。
19	性能	応答時間	非公開とさせていただきます。
20		遅延	非公開とさせていただきます。
21		バッチ処理時間	非公開とさせていただきます。
22	拡張性	カスタマイズ性	「管理者」「ユーザー管理者」「ユーザー」の3種類がございます。 ・管理者：ユーザーの管理やユーザー権限の変更、認証設定、アクセス制限設定など全ての操作が可能 ・ユーザー管理者：ユーザーの管理(追加・削除等)が可能。権限変更は不可 ・ユーザー：上記いずれの操作も不可 権限のカスタマイズには対応しておりません。
23		外部接続性	有償にてAPIプランを提供しており、外部のシステムとバクラク間で一部データの入出力を行うことができるWEB APIをご利用可能です。API連携プログラムはお客様が自由に開発できるため、ご利用中のさまざまなシステムと連携できます。
24		同時接続利用者数	特に制限はございません。
25		提供リソースの上限	特に制限はございません。
26	サポート	サービス提供時間帯(障害対応)	営業時間：平日(祝日を除く) 10:00～17:00で対応しております。 業務時間外においても障害監視システムが24時間365日稼働しています。障害を検知した場合、障害レベルによってベストエフォートで復旧対応を行います。
27		サービス提供時間帯(一般問合せ)	営業時間：平日(祝日を除く) 10:00～17:00で対応しております。
28	データ管理	バックアップの方法	データは日本リージョンで保管しております。
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	日次で14日(世代)分のバックアップを保持し、月次のバックアップはそれによらず6ヶ月(世代)分保持しております。
30		バックアップデータの保存期間	日次で14日(世代)分のバックアップを保持し、月次のバックアップはそれによらず6ヶ月(世代)分保持しております。
31		データ消去の要件	利用規約 第15条にてサービス解約後もLayerXでデータを保持できることとしております。 https://bakuraku.jp/terms/common/
32		バックアップの世代数	日次で14日(世代)分のバックアップを保持し、月次のバックアップはそれによらず6ヶ月(世代)分保持しております。
33		データ保護のための暗号化要件	DBが保存されているストレージ単位で暗号化しております。
34		マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	IaaSの鍵管理システムを用いて暗号化を行っております。
35		データ漏洩・破損時の補償／保険	利用規約第15条および第19条をご確認ください: https://bakuraku.jp/terms/common/
36		解約時のデータポータビリティ	利用規約にてサービス解約後もLayerXでデータ消去は行いません。詳細は利用規約第15条をご確認ください: https://bakuraku.jp/terms/common/
37		預託データの整合性検証作業	実施しています。
38		入力データ形式の制限機能	当社の各サービスにおいて、アップロード可能なファイル形式は一部異なりますが、共通して対応している拡張子はpdf、png、jpg、jpegとなります。
39	セキュリティ	公的認証取得の要件	ISMS (ISO/IEC27001:2022) 認証を取得済みです。※ 三井物産デジタル・アセット・マネジメント事業部以外の組織で認証取得
40		アプリケーションに関する第三者評価	定期的に外部ベンダーによる脆弱性診断を実施して第三者評価を行っています。
41		情報取り扱い環境	人的、組織的、物理的、技術的の各観点から適正なセキュリティ対策を行っています。
42		通信の暗号化レベル	安全なプロトコルのバージョンのみを使用して暗号化しております。安全な暗号アルゴリズムと十分な鍵長の組み合わせのみを利用しております。 有効期限が切れていない、信頼できる認証局が発行したサーバ証明書を利用しております。

43		会計監査報告書における情報セキュリティ 関連事項の確認	SOC1Type2レポートを取得しております。レポートの閲覧につきましては、担当営業までお問い合わせください。
44		セキュリティインシデント発生時のトレーサビ リティ	IDを利用者単位で発行してログを取得して一定期間保存しています。 また利用者側で認証ログと権限変更ログを参照することが可能です。
45		ウィルススキャン	ウィルス対策ソフトを導入し、リアルタイムスキャン、定期的なウィルススキャンを行 なっております。
46		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップはIaaS上で暗号化された状態で保存されております。 また社内においては外部記憶媒体の使用を原則として禁止しており、システム上も許 可された場合しか使用できない仕組みとしています。
47		データの外部保存方針	現状日本国外でデータの保管はしていませんがデータ移転が必要になるような場 合はデータ保存地の各種法制度等のリスクを把握したうえで実施することとしていま す。

更新履歴: 2025/07/04 初版リリース